

英検合格者!!

一校外での受検結果よりー

☆英語検定合格者 (三年生)

・準二級合格者
宮城ひより、伊良皆武
大山巴菜、島袋希恵

・三級合格者
屋比久拓海、山城力斗
秋吉千國、伊舎堂星
浦崎琴乃、大城秀佳
高嶺玲奈、上原大地
ギブソン大和ケイン
島袋夏鈴、久田友希
比嘉堅登、仲田光希
富永奈美、米盛星
安次富亮、喜納勝海
長堂嘉輝、高原七海

おめでとうございます。挑戦する事により、実績づくりを張りしました。次への挑戦を!
◇**パワーアップ!神原中**◇



なは市場を知る!!

～那覇市場振興会代表理事の新里俊一氏講演～

去る十一月二十一日(金)の午後、一般社団法人那覇市場振興会代表理事の新里俊一氏を招いて、「なは市場を知る」を演題として講演会を開催しました。

マチグアアと呼ばれるところは、元々は畑・沼地みたいな所だった。農連市場を出て、太平通りからジュンク堂までの間をガープ川が流れていました。大雨のたんびに川が氾濫するので、現在のドンキホーテまでを建物で川にフタをした場所が水上店舗のスタートになりました。川自体に地主がいて、土地の借地代を払って建物がある。

川を土地として見なししているところも特徴的である。住んでいた人達には、宮古や山原からの人が多かった。だから成功した人たちも地元の人よりも宮古や山原の人が多かった。

離島も含め多くの地域から人々が集まってきた、言葉も違うので日常の会話が伝わらない事が多く、自然と標準語が共有語になっていった。

地域の名称にも、その名前の由来があり、「浮島通り」は「浮島ホテル」、「平和通り」は「平和館(映画館)」、「沖映通り」は「沖映館(映画館)」、「国際通り」は「国際劇場」である。その地域のランドマーク的なものが由来になっている。

市場のなかには、笑い声が絶えない。マチグアアのおばー達は、商売の話をしていないで、一日中「お墓」と「整形外科」の話して盛り上がっているという裏話も披露。商売もそこそこで、六十年余りもそこにいるのは、本当にその場所が好き

神中しーぶん

平成26年
11月25日

神原中
不定期37号

神原ノート!!

ー第3回取組強化旬間ー

去る11月12日～19日までの中間テスト対策も兼ねて第3回神原ノート取り組み強化旬間を実施しました。結果は次の通りです。

| | | |
|-----|---------|------|
| 1-1 | 655ページ | |
| 1-2 | 209ページ | |
| 1-3 | 756ページ | 学年1位 |
| 2-1 | 464ページ | |
| 2-2 | 410ページ | |
| 2-3 | 579ページ | 学年1位 |
| 3-1 | 1281ページ | 学年1位 |
| 3-2 | 1180ページ | 全体2位 |
| 3-3 | 423ページ | |
| 3-4 | 502ページ | |

と、全学年とも前回と変わりました。1位は3回とも1位学級が違います。2年は、3組が返り咲きました。3年は、過去2回の1組が、初回の1位に輝きました。ページ数も他学年を圧倒しています。今年も2位でした。ページ数も他学年を圧倒しています。「神原しーぶん」の14号、23号を合計すると、過去3回の強化旬間で取り組んだ総ページ数が分かります。

だからだと思っし、私も好きである。

一般社団法人というの

は人の集まりである。気が持ちを一つにしたメンバーがマチグアアの活性化のために知恵を出し合い活動している。今は内容を公開する事はできないが、新しい試みも計画しているところだ。

沖縄の焼き物は、現在の県庁の所にあった「湧田焼き」、沖縄市の「知花焼き」、読谷の「喜名焼き」、そして首里儀保の「宝口焼き」があった。それらが統合されて発展していったのが壺屋焼きである。ではなぜ壺屋に集まってきたのか。そこには土があったこともあるが、豊かな川があった事、近くに水があった事が大きい。

途中で、「金城こうめい君」と「ゆしピンちゃん」のゆるキャラが登場したことで大盛り上がり。「金城こうめい君」は踊りが得意。他に「ゆしピンちゃん」の弟で日本一重たいゆるキャラの「だちピンくん」もいるとのことだ。

都会では、日常的な会話がなくなりつつあるのが心配だが、このマチグアアに



はまだ残っているのが嬉しい。町並みと人のつながりを含めたパッケージで、この町が好きだとの事です。

自分の言った意見が通らないから、みんなの決めた事に協力しないというのはいけません。一番いい案をみんなで決めたら、みんなでそれにまい進していく事が大切です。やらない理由を積み上げる事は簡単。できない理由を並べる事も簡単。いつも合言葉にしているのは、「できないくないではなく、やるかやらないか」です。その理念が一致したメンバーが集まって、このマチグアアの活性化のために頑張っています。

最後に、生徒代表の菅真祭さんが、「那覇はみんなが楽しめる街だなと心から感じました。そして今那覇を盛り上げていく方々から、今度は私たちがバトンタッチをして那覇を盛り上げられる存在になれたらなと思います。また神原中学校に遊びに来てください。その時は別のゆるキャラを連れてきてください。今日は本当にありがとうございます。」と述べていました。

